

平成28年度 電話応対技能検定4級試験のご案内



電話を受ける、かける等の電話応対やビジネスマナー、日本語の基礎知識等の従来からの「電話応対教育」に加え、立場・状況によって臨機応変に対応するなど、「ビジネス電話応対に必要なコミュニケーションの基礎知識」を有することができます。電話応対エキスパートを目指す層の拡大を図るため、企業及び受検者の負担を軽減し、参画しやすい、マークシート方式の筆記試験のみの検定です。

1.会場及び実施日(原則、毎月第一水曜日)

会場	開催日	試験時間
大分市内 ※お申込み受付後個別にお知らせします。	毎月第一水曜日 ※ただし、第一水曜日が祝日の場合は第二水曜日に開催	13:00～13:40 (40分間)

※参加人数により試験会場が変更になる場合があります。変更する場合は事前にご連絡致します。
※人数がまとまれば、出張検定も行います!! お気軽にユーザ協会 大支部へご連絡ください。

- 2.申込方法** ユーザ協会大支部HPからのWeb (<http://www.pi.jtua.or.jp/ooita>) または、裏面の申込書によりFAXにて、受験月の前月15日までにお申し込みください。
※但し、土日祝の場合は前日(平日)までの受付。
※受付後、ご連絡いたします。(受付連絡がない場合は事前にご連絡ください。)

- 3.料 金** 1,000円(税別) ※受験日当日受付でお支払いください。
振込をご希望の場合は事前にご連絡ください。

- 4.その他** 12:40から受付します。試験開始10分前までに受付を済ませてください。
試験会場は変更になる場合がございます。変更する場合は事前にご連絡します。
ももしも検定の詳細・過去問はユーザ協会本部ホームページをご覧ください。

〈出題の範囲〉

- ①教養ある社会人として欠かせない人格的マナー
- ②敬語と言葉遣いの基本
- ③電話応対の基礎
- ④個人情報保護法(概要)等



〈4級試験おすすめポイント〉

- ①教養ある社会人として欠かせないマナーや立場・状況に応じたコミュニケーションスキルを身に着けるチャンスです。
- ②検定4級に合格すると、日々のコミュニケーションが円滑に行きやすくなるばかりか、プレゼンテーションなど人前での発言にも効果が表れます。
- ③法人・個人にかかわらず、どなたでも受検が可能ですので、就職面接を控えた学生や転職活動中の方にも、プラスアルファが望めます。
- ④時間にゆとりが無い方でも、受講をとまなわないマークシート方式の試験を、毎月1回実施いたしますので資格が取得しやすい検定となっています。
- ⑤4級を取得されますと3級の事前講習(通常15時間の講習)が7時間で済みます。

※4級筆記試験対策にはこの1冊! 「電話応対技能検定 公式問題集3・4級(日本経済新聞出版社発行)」各書店並びにWEBショップでお求めになれます。

「電話対応技能検定4級」試験 申込書

FAX 097-537-5169

事業所名			
連絡責任者			
住所	〒		
連絡先電話		F A X	
受験者氏名	ふりがな	ふりがな	
	ふりがな	ふりがな	
受験希望月日	平成28年 月 日		

※ご記入いただいた個人情報は、本試験に関する連絡及び協会からの情報提供のため利用させていただきます。

※受験者が多数の場合は、様式適宜でお申込み下さい。

【問合せ先】(公財)日本電信電話ユーザ協会 大支部
TEL 097-537-2171